



620A

Monitor



ALTEC STUDIO MONITOR SPEAKER SYSTEMS



プロモニターの白眉。 真の音楽を聴き分ける モニターシステム。

620A Monitor

レコーディング・エンジニアが録音について語るとき、そのバックグラウンドに、かならず登場してくれるのがALTECの604シリーズあるいは、一連のプロモニターシステムであることには論を持しません。

ALTECのモニタースピーカーは、録音プロジェクトの重要なチェックポイントには不可欠なものとされ、音楽のカタチを刻明に把えることのできるいわばプロの必需品として、エンジニアの方々に賞賛され、今や全世界の放送局、録音スタジオ、ホール音響システム等の用途に活躍し続けています。その理由は、ALTEC 604シリーズが現存するスピーカー中でも、最も歴史あるものであり、プロモニター中の白眉ともいえる完成し尽くされた構造形体をもつものとされ、真の音楽に容易にインパクトできるという、モニターの理想条件を充分満足するに他ならないからでしょう。

同軸複合構造でのみ成し得た、音像を目で把えることのできるほどの定位感と、位相差の少ない再生音場、さらに「独特のトーンキャラクターをもつスピーカーはモニターには不向き」とプロのエンジニアが言われるように、モニターとして不可決な、入力ソースすなわち音楽に余分なカラリゼーションを生じないなどの理由から、604シリーズは世界のリプロデュース・スタンダードとしての

地位を確立し、認められています。

音楽の情報量の大部分は、中音域に集中しています。604 Eの定評ある中音域のベーシックなよさを継承し、'75年に発表されたシリーズの頂点に立つ、最新鋭604-8Gは、従来の合金ダイアフラム一体エッジの音の切れ味のよさはそのままに、振動マスの軽量化により、ワイドレンジ特性、過渡応答特性の向上を計ったハイチューンモデルとして、プロ業界にセンセーショナルな話題を巻き起しました。それも620 Aという最適なモニターエンクロージャーとの絶妙のコンビネーションがあったからこそ得られた秀逸な諸特性であり、特にロー・エンドの伸びは、従来のシステムを遙に上回り、優に1オクターブを超えてます。

現在欧米では、プロの録音スタジオルームも落着きのある木目調のインテリアに移行しつつあります。その感覚を率先して取り入れた620Aモニターシステムは、明るいオーク仕上げのエンクロージャーと彫りの深いブラウンのメッシュグリルをもつ洗練されたプロポーションが特に印象的です。そしてALTECの伝統に基づく最新技術が成し遂げた卓抜な性能は、プロのエンジニアの方の過酷な条件にも、さらに、高度の音楽ファンの微妙なニュアンスと多彩な表現を重んじる要求にも、充分答えられる音楽尊重のモニターシステムです。

620A Sp

再生周波数帯域
許容入力(連続)
インピーダンス
音圧レベル(新)
クロスオーバー
外形寸法(H×W×D)
重量
ユニット構成

新着のビル
計による、全
スタジオの
システムのメ
次の通りで

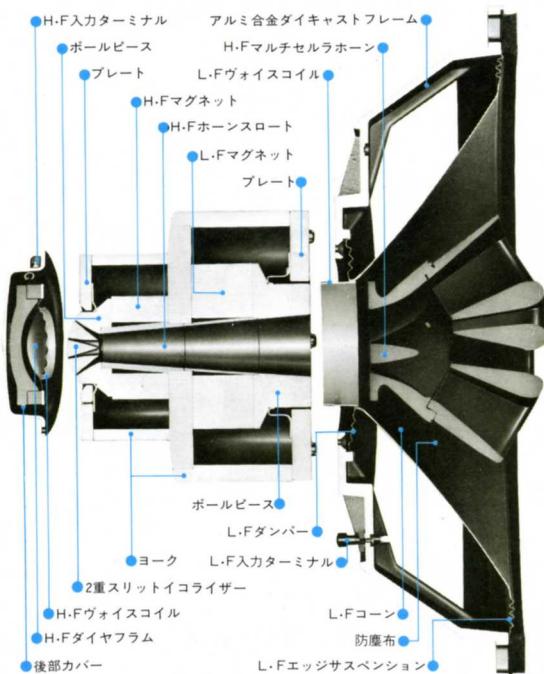
★ALTEC
JBL
EV
KLH
AR
TAN

この数値は
が、いかに
頼され、実
を、如実に

ALTEC STUDIO MONITOR SPEAKER SYSTEMS



モニターの理想形態、 604-8G 独特の同軸複合構造



2ウェイ以上のスピーカーでは、2つのスピーカーからでた音を、いかにうまく空中で合成するかに最大の努力が払われています。しかし複数のスピーカーを平面上に取付けたシステムでは、どうしても2点音源となってしまい特に、真近で聴く場合の多いモニターでは、音像の定位感、スピーカー間の距離から生ずる中高域の位相ズレが問題となってきます。

ALTECでは、早くからこの問題点を解明し製造コストでは、遙かに割高になるが理想形態となる同軸複合構造を採用し、これらの諸問題を一挙に解決しました。

独特の低域用磁気回路を貫通する中高音用ホーンスロートは、専用設計のマルチセラーホーンにより、音像が軸中心上でピタリと一致し、しかも振動板前後の位相差を最小にする努力が成されています。そのため、点音源であることと同一面(距離)からの音離れが得られ、特に4ch以上の音が重なり合うモニターしにくい条件下でも、その優れた分解能と「音を目で完全に見える」とベテランエンジニアに言わしめた定位感の良さは、このスピーカーを名実共に世界の最高ランクのモニターシステムとして認めさせた、決定的要因となっています。そして604シリーズの頂点に立つ、最新鋭604-8Gは、従来のアルミニウムタンジェンシャル・エッジの音の切れ味の良さはそのままに、振動マスの軽量化を計ったハイチューンモデルであり、よりワイドレンジ化された特性と共に、当然のこととして過渡応答特性も改善され、複雑かつバルシグな入力に対する立ち上がりも数段向上しています。

ification	20~22kHz
コグラム	45W
8Ω	
S)	103dB
波数	1.5kHz
×D(mm)	1016×660×457
62.6kg	
604-8G/620A	

ード誌1975年版の統
のレコーディング・
ニタースピーカーシ
カ別採用実績は、

522
339
82
39
34
24

ALTECスピーカー
のエンジニアに信
に使用されているか
すものといえます。

●ALTEC プロ製品には、広範囲の保証がされています。

日本では総輸入代理店である㈱エレクトリがALTEC社から全保証サービスを委任されており、出荷の際の動作特性のチェックは勿論のこと、プロユース製品には絶対不可欠な不慮の事故の際の敏捷なパーツ、アッセンブリー交換及び、高度の技術レベルを基盤とするメインテナンスサービスを履行しております。

弊社の技術員は、米国ALTEC社で技術研修を完了した優秀な人材で構成され、高精度の測定器群(ヒューレットパッカード、B & K、テクトロ等)を駆使したアフターケアは、既に業界でご好評を戴いております。

最先端技術でつねに世界のトップにランクされるALTEC製品をどうか
末長くご愛用下さい。



ALTEC社製品日本総輸入代理店
株式会社 エレクトリ

〒161 東京都新宿区上落合1-19-3モンドビル ☎03(350)6266(代)